

## 川崎北募集相談員北熊本駐屯地を見学

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 上野3陸尉）は、11月26日（水）、陸上自衛隊北熊本駐屯地において、川崎北募集相談員会の部隊研修を支援した。

一行は、駐屯地の史料館（防衛館）において、九州地方の歴史や国内外の武器等を研修した。また、駐屯地所在の3個連隊が保有する装備品の展示・説明も行われ、高い性能とそれを操作する現役自衛官の力強い態度に頼もしさを感じていた。最後の意見交換会では、「今後も国の安全のために頑張ってください」という励ましの言葉をかけられていた。

溝の口募集案内所は、「今後も、協力団体との密接な関係を保持しつつ、自衛隊に対する理解をより一層深めて頂くための活動を行っていく」としている。



北熊本駐屯地の正門前

## 募集相談員が三沢基地を研修

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、12月4日（木）・5日（金）、航空自衛隊三沢基地において、平塚自衛官募集相談員等（9名）の研修を支援した。

一日目は、三沢基地や第3航空団の概要説明を受け、最新鋭のF2戦闘機を見学した。三沢基地では、滑走路を民間と自衛隊として米軍が共同使用し、民間機の離着陸の間断を縫うように自衛隊の戦闘機が轟音を響かせて冬空に吸い込まれる姿に感激していた。

二日目は、県内に陸・海・空の3自衛隊が所在する神奈川県と似た環境にある青森地本（三沢募集案内所）を訪れ、意見交換を行った。

平塚地域事務所は、「今後も、募集相談員等の研修を支援し、連携強化を図っていく」としている。



三沢基地における概要説明



青森地本三沢募集案内所

## 泉中学校の「総合的な学習の時間」を支援

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、12月5日（金）、海上自衛隊横須賀基地において実施された小田原市立泉中学校の「総合的な学習の時間」を支援した。

「総合的な学習の時間」には、泉中学校の2年生12名が参加し、海上自衛隊の概要説明、結索、体験喫食、資料館見学及び港内クルーズが行われた。当日は、金曜日ということで、名物の「カレー」を喫食することができ、生徒達は喜んで食べていた。また、湾内クルーズでは、間近で艦艇を見学することができ、その迫りに圧倒されていた。

小田原地域事務所は、「今後も、「総合的な学習の時間」を積極的に支援し、募集成果につなげていきたい」としている。



海自カレーを喫食



港内クルーズ